

GEOC20周年記念シンポジウム

-GEOCとこれからのパートナーシップ-

地域とSDGsの視点から

2016.10.12

UNU-IASいしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット

永井 三岐子



石川県

- 人口:115万人
- 面積:4,185km²
- 県庁所在地:金沢市
- 県内総生産:44,265億円
- 知事:谷本正憲(在22年)
- 大学短大数:1.62 / 10万人(京都に次いで全国2位)
- 里山里海資源に支えられた農林水産業と伝統工芸、
- ふるさと文化豊かな土地
- 農村部では深刻な過疎化



国際認証を受けた 生物文化多様性資源

ユネスコ無形文化遺産「あえのこと」
世界農業遺産「能登の里山里海」
ユネスコ創造都市クラフト:金沢
白山ユネスコエコパーク・ジオパーク
片野鴨池ラムサール条約湿地

UNU-IAS いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (OUIK)

OUIK と多様な主体 (行政、大学、研究機関、学生、NGO、企業、国際機関) で創る
「いしかわ金沢モデル」

国際社会への発信とフィードバック

地域創生と
国連課題への貢献

3F機能をフルに活用
Facilitation
Framework
Flagship

生物文化多様性
保全のための
政策対話型
プラットフォーム

OUIK

石川
Ishikawa

多様な主体と
協働する
研究活動

地域人材の
育成と
他地域との
学び合い

OUIK x 石川/金沢 パートナーシップとSDGs 1

パートナーシップ事例

- 金沢市生物多様性地域戦略、市民ウォッチャープロジェクトの発足、
- 世界農業遺産アクションプラン改訂、多様な主体の参画プラットフォーム化をインプット
- その他地域と国際社会を結ぶサイクル(生物文化多様性国際会議10月27-29日)

OUIKによるパートナーシップとSDGs 2

SDGs：包括的、かつ先進国、途上国が共に達成するゴールという側面を生かし、グローバル教育ツールとして。

- 高校グローバル人材講座の
テーマに (2015.10.03)
- 地域人材育成を考える
シンポジウム開催 (2015.11.26)
- 小松サマースクール講演 & ワークショップ
(2016.07.30)



GEOC に期待すること

- パートナーシップの可視化（法的枠組みの周知、成果の数値化、体制作り）
- パートナーシップの体験化（各関係者の学びとなる）
- パートナーシップの国際化（成功例、困りごとを共有。国連目標のSDGsは地域にこそ有用なツール）
- SDGs 17 への数値目標への貢献
- 環境分野に限らないパートナーシップの主流化
- SDGsはパートナーシップ主流化のよいツール
- パートナーシップは、労力、能力、時間的コストのかかる事業。「本気」の投資が必要。

ご清聴ありがとうございました。

地域と地球の、豊かさを考える

ouik.unu.edu

<http://ouik.unu.edu/>